

第4 1回 高輪築堤調査・保存等検討委員会【部会②】

日時：2024年3月6日（水）

部会①・部会②・部会③ 10:00～12:00（予定）

場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川 ホール 5A

次 第

【部会②】

（1）開会

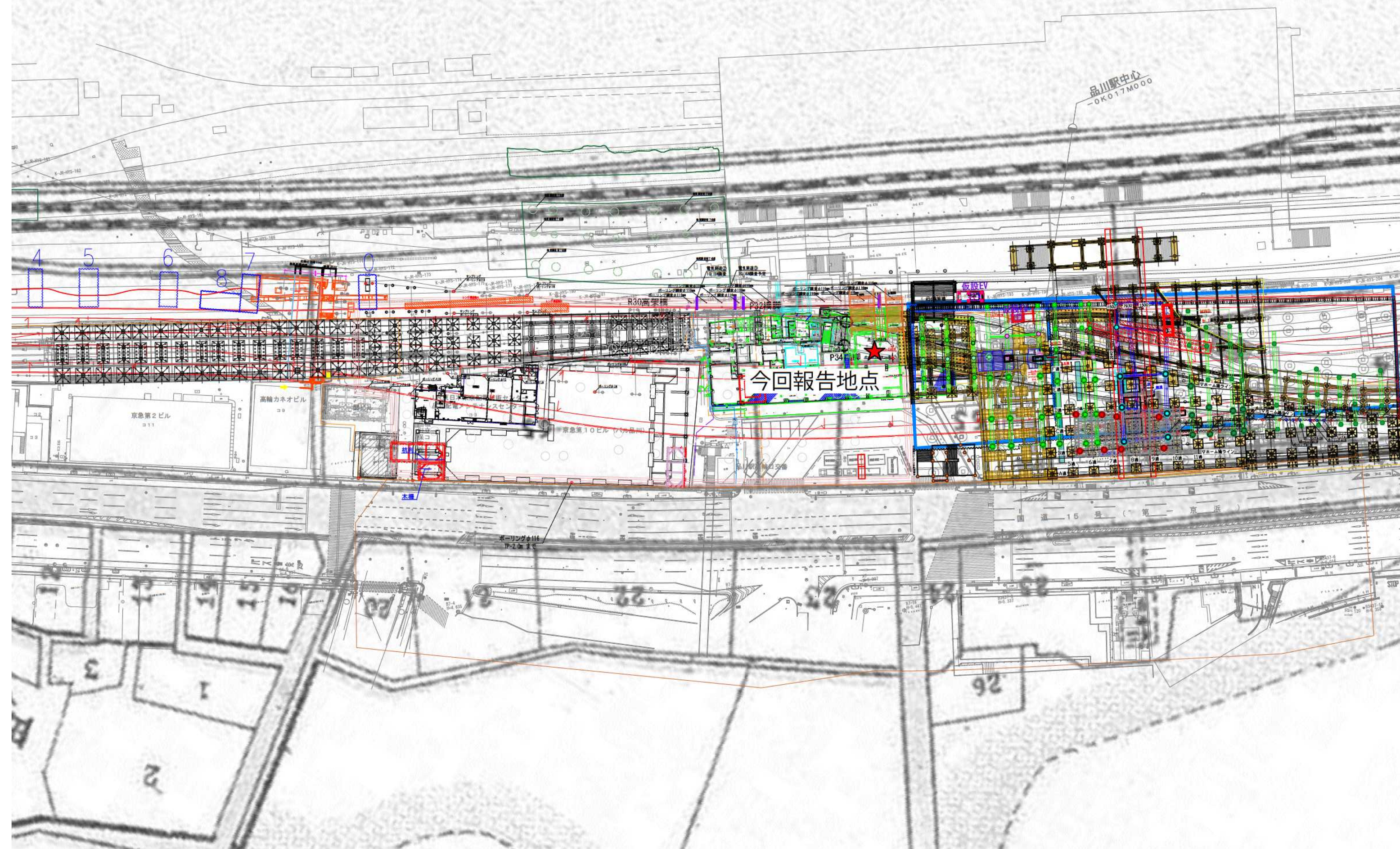
（2）調査の進捗について

【資料1】

（3）その他

（4）閉会

調査の進捗について(2024.3.2現在)

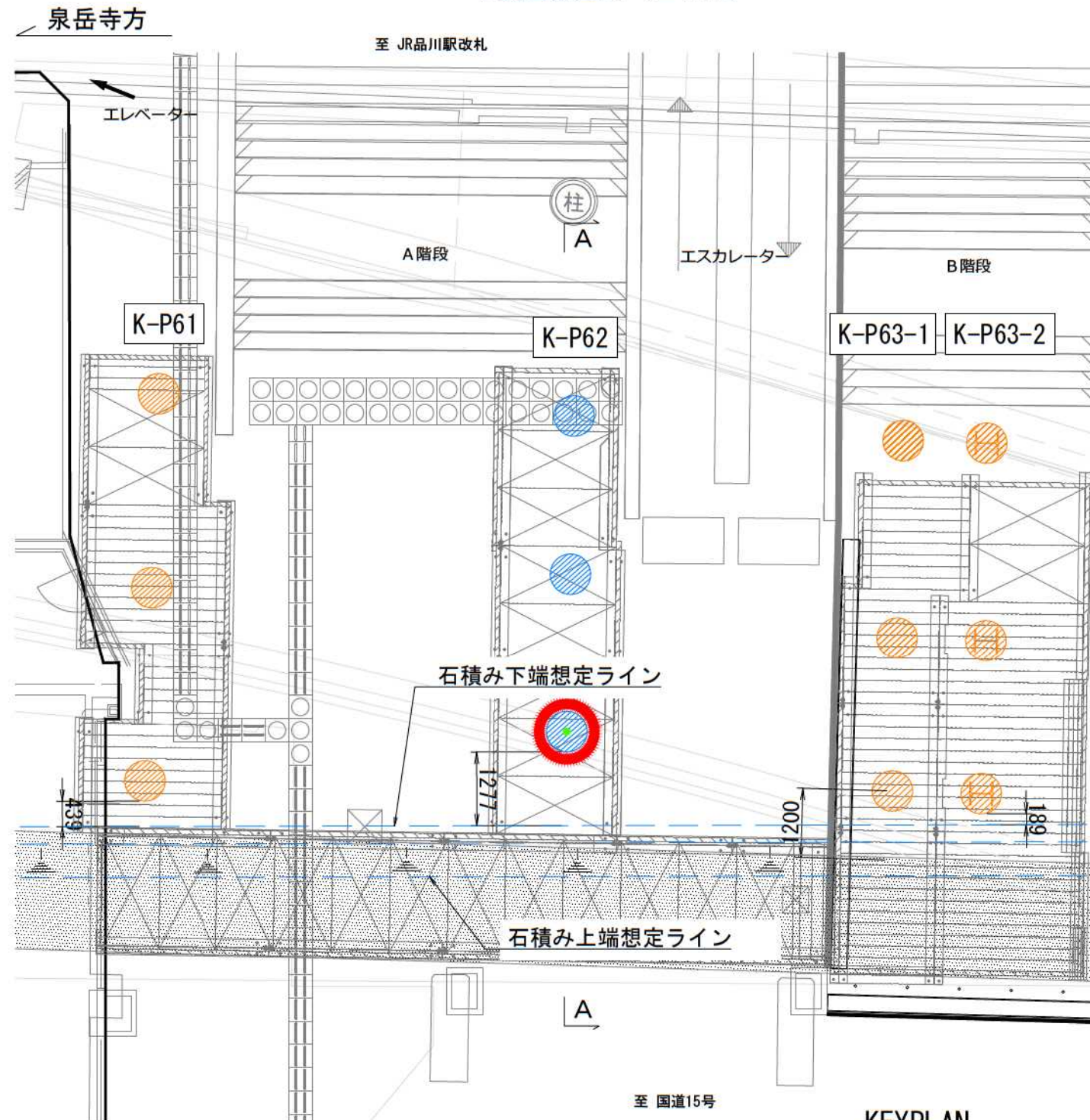


ボーリング調査の成果について（2024.3.2 時点）

調査期間：2024 年 2 月 21 日～ 22 日

調査方法：ボーリングコア観察 / 削孔開始面標高：TP+4.15m ※TP-4.0m まで削孔

※調査位置図 S=1/100



凡 例

- : 仮橋脚杭（一次・撤去）
- : 仮橋脚杭（一次・二次兼用）
- : 仮橋脚杭（二次）
- : ホーム仮橋脚杭
- : ボーリング調査位置



【調査所見】

- ・上位から碎石層（0m～A）→埋立て土層（A～B）→泥土層（B～C）→自然堆積層（C～）と判断
- ※泥土層は締まり、色調に若干の差があったため、BとB'に分層
- ※C以下は分層できる可能性がある。
- ・埋立て土に明瞭な差は見られず、埋め立て工事自体は一気に行われたと推測した。
- ・コアサンプル中に遺物は確認されなかった。
- ・自然堆積層の検出標高≒TP-1.6mであり、自然堆積層を掘り込む遺構はないと見られる。